

# 活動レポート

## 青年技術士交流委員会

文責：青年技術士交流委員会幹事長 木本光則

—「北の技術」は世界を救えるか？—

### 一般の方も聴講できる、夏期講演会を開催しました。

青年技術士交流委員会では、平成25年7月29日(月)(18:00～19:30)に、新年度最初の活動となる夏期講演会を行いました。

この開催概要等を以下にご報告いたします。

#### 1. 「技術士」の知名度向上へ

##### —一般の方々を対象とした講演会—

今回は、青年技術士交流委員会としても初の試みとなる、一般の方々も気軽に聴講できる“オープン”な講演会として、JR札幌駅すぐ、紀伊國屋書店札幌本店前の sapporo55 ビル 1階インナーガーデンにて開催しました。

また、「技術士」とはどんな人たちなのかを知っていただけるように、専門の異なる技術士の対談形式で、技術士がどういう仕事をしているのか、など、中央アジアのキルギス共和国の事例を基に、農業、道路、建築など北海道で育ってきた『北の技術』が国外の積雪寒冷地等に適用できないか、その可能性を会場の皆様とともに探りました。

なお、今回の講演会は JICA(独立行政法人 国際協力機構)の後援により行い、JICA とともに調査を

行った田中真也技術士を中心に行いました。

#### 2. 活発な意見交換からの新たな発見

田中技術士によるキルギスの事例写真を基に、建築士でもある長谷川圭一技術士、道路分野を専門とする奈良照一技術士、司会の大槻政哉技術士が、北海道との違い、北海道での技術の適用可能性等を、会話のキャッチボールをしながら進行したのですが、一般の方々も含む会場からも、多くの質問が寄せられ、会場内は大いに盛り上がりました。



写真-2 会場の聴講者を巻き込んだ意見交換

「技術士と建築士の違いは何ですか？」

「技術士はいろんな分野の専門家なのですか？」

技術士である私たちには、いつの間にか“常識”になっていても、一般の方々には違います。やはり、まだまだ「技術士」は知られていない、そして、もっと世間に技術士を認知してもらうことも重要と改めて感じました。

ただ、今回の講演会は少なからず知らなかった方が「技術士を知る」良い機会になったと考えます。終了後のアンケートでは、約80%の方が技術士を分かった、また約75%の方が講演を面白かったと評



写真-1 会場の状況と講演会の開催風景

働いてくれていました。

### 3. 青年技術士交流委員会も新たな段階へ —第13期の始動、外への発信を強化—

夏期講演会を実施したこの日、青年技術士交流委員会は、日本技術士会北海道本部の役員に就任した永井登茂美技術士が、講師を担当した田中技術士より引き継ぐ形で、新しい委員長に就任し、平成25～26年度の第13期を迎えました。



写真-3 永井・新委員長へと田中・前委員長から引継ぎ

全国大会(札幌大会)を10月に予定している今年度は、全国の青年技術士の皆様との交流、情報交換をしつつ、これまでの活動をより高質なものと引き上げながら継続していくとともに、これらの活動内容を情報発信して、一般の方々を含む皆様とのつながり、交流を重視・強化して活動していきます。

### 4. 情報発信の第1弾として —facebook ページの開設—

新期で重視・強化していく情報発信の第1弾として、青年技術士交流委員会では、facebook ページを開設し、講演会やテクニカルスクールといった研修会の情報及び開催結果、10月の全国大会における青年主催イベントに関する情報等を、随時、発信しています。



facebook アカウントをお持ちの皆様、是非、下記ページをご覧ください、「いいね！」して下さい。  
<http://www.facebook.com/seigikyohokkaido>

表-1 第13期青年技術士交流委員会体制

委員長	永井登茂美(総監/建設)
副委員長	永田 泰浩(総監/建設) 小澤 正志(建設) 仁田 智(建設)
幹事長	木本 光則(建設、環境)
幹事	田中 真也、大槻 政哉、井上 凉子、奈良 照一、米川 康、西村 一郎、岡 宣克、福岡 博史、山本 太郎、長谷川圭一、川島 由載、佐光 正和、田中 雄太、滝澤 嘉史、川村 力、塩見 武、石川 郭遂、古川 和洋、須志田 健、朝日 孝輔、東本 靖史、高橋 尚人、高田 秀司、福山 正彦、源野 雄輔、神保 祐一、麻山健太郎、石川 博規、平岡 城栄、今野 徹

## EPO に登録してますか？

(EPO：エンジニア・パーク・オンライン)

青年技術士交流委員会では、日本技術士会北海道本部の会員、準会員、会友の方全てを対象として、メーリングリスト EPO を 1998 年(平成 10 年)から開設しています。

登録を希望される方は、①氏名、②所属、③日本技術士会北海道本部の会員・準会員・会友の該当、④そのほか(自己紹介や抱負等)をお書きの上、メーリングリスト登録希望の旨を記入して、以下のメールアドレスまで e メールをお送り下さい。

なお、メーリングリストとは、メールを登録会員全員に同報配信する仕組みで、EPO は「特定のことがらに詳しい人を探したり」、「講習会や行事等の案内」、「会員相互の様々な情報交換」などに活用されています。

(EPO 登録申し込みアドレス)

[seigiky@ipej-hokkaido.jp](mailto:seigiky@ipej-hokkaido.jp)